

部誌

復刻版の制作について

昭和三十六年十一月、高津ハンドボールクラブが大阪総合選手権で初優勝した記念の部誌を復刻しました。当時の山川校長、田中顧問、中学二十二期小西、男子部：三期橋本、佐々木、五期額田、上田、渡辺、六期中、七期松田、八期西田、九期佐竹、辻本、十期中江、十一期石崎、十二期浅野、十三期林、渡辺、井口、斎藤、十四期松倉、前田、田中、十五期松村、鈴木、西本、十六期代表、女子部：八期徳美、九期菊井、十一期井上、浅野、十二期安田、十三期安村、十四期久保田、藤原、佐藤、佐々見、十五期西屋、門田、十六期南部、木下（敬称略）の寄稿が掲載された部誌は、五十年間、高津高校同窓会（記念館一階会議室）のガラスケースに資料として展示されてきました。しかし、藁半紙にガリ版刷りで傷みが激しく、平成二十三年一月、劣化防止のため、原文書からホッチキス針を取り除き、原紙を一枚ずつクリアファイルに入れてバインダーに綴じて保管する作業を行いました。その際、原紙をスキャンしたデジタル画像データを取得し、下地等のノイズを除去する処理をしたレプリカを作成しました。このレプリカを、平成二十三年七月、高津高校ハンドボール部OB・OG総会で回覧した結果、希望者に配布することになり、この復刻版を制作しました。

平成二十四年七月

ハンドボール部OB・OG会 副会長 中野元博（二十六期）